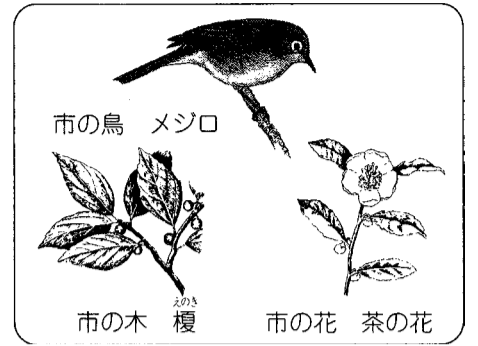


# 武蔵村山市 まがふれあいだより



発行／武蔵村山市議会 〒208-8501 武蔵村山市本町一丁目1番地の1 ☎(042) 565-1111

ホームページ <http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/>  
メールアドレス [gikai@city.musashimurayama.tokyo.jp](mailto:gikai@city.musashimurayama.tokyo.jp)

## 第2回定例会

### 緑が丘ふれあいサービス センターの指定管理者決まる

市の情報館（ダイヤモンド）  
（シティ内）設置費などの

一般会計補正予算を可決

平成18年第2回定例会は、6月8日から6月27日までの20日間の会期で開かれました。

この定例会では、今回提出された市長提出議案11件、議員提出議案7件、請願1件、継続審査となっていた陳情1件が審議・審査されました。また、16人の議員が62項目について一般質問を行いました。

政治家の寄附は禁止です

徹底しましょう

贈らない！

求めない！

受け取らない！



政治家が選挙区内の人に祝金や祝品などを出すことは禁止されています。

議員（候補者を含む）からの寄附は、公職選挙法により、禁止されています。たとえば、地域のお祭り、運動会、会合等の行事に対してのお祝いや、各種団体へ賛助金などを支出することは、この禁止事項に該当します。

また、個人に対してお中元やお歳暮を贈ることも禁止されています。

議員本人が香典を持参する場合など例外はありますが、極めて限定されています。

なお、法律では、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

市議会では、6月28日（水）に、東京都選挙管理委員会事務局職員を講師に招き、「政治家の寄附行為に関する研修会」を開催し、認識を深めるとともに改めて法令の遵守を確認しました。

寄附は、「贈らない、求めない、受け取らない」を徹底しましょう。



▶寄附行為禁止研修会

### 議会日誌

4月	10日(月) 議会報編集委員会
	20日(木) 議会報編集委員会
5月	31日(水) 小平・村山・大和衛生組合 議会臨時会
6月	1日(木) 議会運営委員会
	3日(土) 昭和病院組合議会臨時会・ 全員協議会
	8日(木) 第2回市議会定例会本会議 (初日)
	13日(火) 本会議（一般質問）
	14日(水) 本会議（一般質問）
	16日(金) 本会議（一般質問）
	19日(月) 本会議（一般質問）
	21日(水) 総務文教委員会
	22日(木) 厚生産業委員会
	27日(火) 第2回市議会定例会本会議 (最終日)



学校教育について



田代 芳久 (新政会)

問 ①十小、五中の児童・生徒の急増のため、来年度に学区変更があるか。②防災無線を利用し、児童の下校時の案内放送を始めたが、地域からの反応について。③中学生の制服をノーネクタイにした理由について。

答 ①現時点では当該学区の変更は、予定していない。今後とも、住宅開発の動向や当該学区内の児童・生徒の状況把握に努め、適切な対応を図っていく。②登下校時の児童を狙った凶悪な事件が後を絶たない現状において、大変良い取り組みとの声も伺っており、地域の皆様も肯定的に受けとめていただいているものと考えている。③市立中学校4校がブレザーを標準服とし、うち2校は儀式的行事等の場合を除き、着用の決まりを設けていない。日常の学校生活において、活動がしにくいとい

質問

初の答弁であり、この後の再質問等の詳細

うのが主たる理由であると伺っている。

問 《横田基地問題について》横田基地の民間機利用促進市民の会が発足する。市長の公約に全面推進するところがあるが、市として具体的にどのような活動を考えるか。

答 《横田基地の民間機利用促進市民の会》が設立されたが、自由な立場で活動されることは望ましいと考えている。横田基地の存在は、広域的な都市活動やまちづくりを進めるうえで、大きな阻害要因となっていることから、全面返還までの間における軍民共同使用を推進し、地域の活性化を図るため、早期に実現できるように国、東京都にその推進を働きかけていく。

問 《市長選挙について》①選挙で学んだこと、失ったことについて。②選挙運動で市内全域を回ったと思うが、道路状況や野外施設などの現状を見て、今後の対応を伺う。

答 ①私の政治姿勢である「市民に開かれた市政、市民とともに歩む市政運営」が、市民の皆様が期待している市政であることを再認識できたことが学んだ点である。②選挙運動中に限らず、市内の様子を確認し、その都度担当課に連絡し、速やかに対応できることは速やかに、時間を要するものについては計画的に対応するよう指示しているが、選挙運動を通じあらためて道路と施設の補修の必要性を見聞した。

問 《ダイヤモンドシティのオープンに伴う対策について》①商工会が実施している一店逸品運動に対しての支援について。②かたくりの湯、緑豊かな狭山丘陵へお客様を誘導するPRの方法について。

答 ①「店頭ポスターや逸品カタログチラシのぼり旗の作成」及び「買い物スタンプラリー」などの事業補助を行ってきた。今年度は、従来の事業に加え一店逸品運動PR用装飾看板の設置、商店街駐車場確保等の支援を行う。②従来からPRに努めているところであるが、今年度中に設置する「ダイヤモンドシティ内の(仮称)武蔵村山市情報館」においても、その対応を図っていきたい。

市長選の結果について



長井 孝雄 (公明党)

問 ①現職2期目なのに、前回よりも得票を減らした原因は何か。②保守系の対立候補が善戦したのをどう考えるか。

答 ①前回は立候補者が2名で市議会4会派の推薦、今回は立候補者が3名で市議会3会派の推薦をいただいたことなどによるものと考えている。②保守系対立候補の選挙公約に大きな差がなかったため結果であると考えている。

問 《横田基地の民間機活用について》①日米で検討を開始より1年以内に軍民共用の結論を出すとの発表について、見解を伺う。②軍民共用

収納課窓口の接遇のあり方について



福嶋 徹 (公明党)

問 滞納者を説得する回収行為は当然だが、窓口対応に当たり、人権問題も含めた細心の配慮で十二分に考慮された対応は図られているか。

答 収納課窓口に来庁される滞納者の状況については、様々なケースがある。したがって、接遇については、今後とも、個人情報等細心の注意を払いながら対応していきたい。

問 《軽便鉄道跡で現在封鎖されている第5隧道(トンネル)の有効利用の可能性について》里山狭山丘陵の新しい観光資源になるように、閉鎖されている第5隧道に光を当て、有効利用できないか。埼玉県エリアであるが、閉鎖されたままの理由と有効利用の可能性を伺う。

答 東京都では、当該隧道内への一

は、市長選の選挙対策にすぎないと批判について、見解を伺う。③民間機活用へ向けての具体的な運動について伺う。

答 ①《横田基地の存在は、広域的な都市活動やまちづくりを進める上で、大きな阻害要因となっていることから、全面返還までの間における軍民共同使用を推進し、地域の活性化を図るため、早期に実現できるように国、東京都にその推進を働きかけていく。》

問 《地域に教育への強力なサポート体制を》①市に教育部と福祉部が合体した子供育成機関の設置を。②学童クラブを充実させ、各地域に子供教室、子供図書館、子供学習室等を設置し、放課後の充実した居場所づくりを。

答 ①市民総合センターに子ども家庭支援センターを設置し、地域ぐるみで子育てを支援する体制の整備を進めているほか、庁内に「武蔵村山市教育・児童福祉連携検討委員会」

問 《歴史民俗資料館の人事について》①今年度人事刷新の理由を伺う。②現状人員で市民が期待する資料館活動は維持、推進できるのか。③自然史専門学芸員は必要なのか。

答 ①武蔵村山市史の編纂に係る業務の完了に伴い、正規職員2人と嘱託員2人の4人体制としたところである。②③4人の職員全員が、学芸員の専門的知識を有しており、市民サービスの維持向上のため、協力努力している。なお、事業の推進上、自然史専門の学芸員が必要となった場合には、臨時的雇用などによって対応を図りたい。

市内循環バスの見直しについて



川島 利男 (新政会)

問 市内循環バスを急行バスとして中原地区から上北台駅間を朝夕のラッシュ時に走らせ、モノレールの代行車に使用する考えはあるのか、市に伺う。

答 本年11月に日産村山工場跡地に大規模商業施設が開業し、市が要望した交通プラザも設置されること

を設置し、教育部と健康福祉部の連携のもとで、子供の健全育成のための施策を推進している。②学童クラブを充実させた放課後の居場所づくりについては、活動の拠点となる施設設備や人的確保など幾つかの課題が想定されることから、今後、十分に検討してみたい。

問 《日産跡地の活用について》①跡地活用の状況について。②D1東側地域の経過と今後について。③ダイヤモンドシティは、順調に工事を進めている。A地区の日産自動車所有地は、中古車店舗「カーミナル東京」及び新車販売店舗に計画変更され、その残地は「まちづくり方針」や関連する都市計画に従うことを前提に、日産自動車と第三者と協議を行っている。また、B地区については、公共施設として市民の利用に供されている。E1地区「わらべや日洋株式会社」は、来年3月稼働を目的に食品加工工場を建設中である。②D1東側地区については、

問 《民間交番の設置について》①設置の場所はどこか。②だれがどのような形で実施するのか。③運営経費の予算はどのくらいか。

答 ①③場所については、大南と中原地区を中心に、現在、選定を行っている。業務については、シルバークロスや学校ボランティア等の中から、賛同していただいた方々から願ひする予定である。また、経費については、建築工費が1千200万円、運営費は、備品購入費等を含めて172万円を予算計上している。

問 《子供を犯罪から守る対策について》小学校1年生の児童が殺害された事件で、多くの人が不安を感じている。前回は質問したが、武蔵村山市では安全マップの作成や安全対策はできているか。

答 児童・生徒の安全を確保するため、防犯ベルの配布や子ども安全ボランティア活動に対して支援している。また、防災行政無線を利用し、地域の皆様に、見守り活動への協力を呼びかけている。また各学校では、通学路の安全マップを作成し、児童・生徒を指導するとともに、全校朝礼などの機会を捉え安全指導の徹底を図っている。

問 《緊急時に備えた道路整備について》区画整理の遅れている我が市で

から、これを中心とする必要最小限の路線の改正を行うため、市内に検討委員会を設け検討している。急行バスについては、次の機会に、市民や学識経験者等で構成する検討委員会に諮ってみたい。

答 事業系及び粗大ごみの処理手数料の見直しによる効果を踏まえ、ごみの更なる減量化に向け、ごみ処理の有料化の実施について検討していく。



# 一般

掲載されている内容は、通告に対する当細については、会議録等をご覧ください。



## 横田基地の軍民共用化の推進について



高橋 薫 (公明党)

**問** ①日米安全保障協議委員会報告について。②杉山委員会の調査報告結果について。③実現した場合、市の今後の姿について。市の見解と対応を伺う。

**答** ①横田基地の存在は、広域的な都市活動やまちづくりを進めるうえで、大きな阻害要因となっており、ことから、全面返還までの間における軍民共同使用を推進し、地域の活性化を図るため、早期に実現できるような国、東京都にその推進を働きかけていく。②③首都圏航空交通の現状と問題点を検討・分析し、横田基地が共用空港として運用されることの意義を明らかにしたものと認識している。軍民共同使用は、本市のまちづくりや大きな影響を与えるものと考えていることから、今後、その影響や活性化策等について、庁内の調査・研究委員会等で検討していく。

**問** 《観光振興のために軽便鉄道の復活を》横田トンネルから第5隧道まで鉄道を復活させるためには、法令地権、予算及びその他どのような課題があるか、市の見解をそれぞれ具体的に伺う。

**答** 野山北公園自転車道は、東京都水道局用地であり、東京都では、鉄道を走らせることは、導水管に対する強度的な問題及び振動等によるトンネルへの影響が考えられることから、難しいことである。

**問** 《野山北公園のイメージアップについて》①池の水質浄化。②大型花壇の設置。③流れるプール、ウォータースライダーつきプール。④駐車場の拡幅。⑤駐車場の有料化。以上5点について、可能かどうか伺う。

**答** ①今年度、湖床のヘドロを除去するなど、水質の改善整備等をする予定である。②③この区域は谷戸であり、新規の大型施設の設置や駐車場の拡幅は、物理的に困難である。駐車場の有料化については、難しい。

**問** 《里山民家の南側空き地について》①広い空き地に雑草が繁茂しているが、東京都に用地買収してもらい、シヨウブ園や駐車場及び広場として利用し、里山民家の魅力アップにつなげられないか伺う。

**答** この場所は東京都の公園区域内であり、東京都では今後、野山北・六道山公園区域全体の整備計画にあわせて、順次、買収や整備を進めていきたいとのことである。里山民家の魅力アップについては、市としても、機会を捉え要望していきたい。

**問** 《学校給食センターについて》①民間委託のメリットについて。②民間委託の課題について。③民間委託の実施時期について。④跡地の有効活用について。市の見解を伺う。

**答** ①④現在、武蔵村山市経営戦略等検討委員会において検討が進められており、教育委員会としては、その検討結果を踏まえ、対応していきたい。

## 横田基地の軍民共用化の市長公約について



波多野 征敏 (新政会)

**問** ①横田基地の軍民共用化推進につき、今後どのような具体的手続を進めていくのか伺う。②5市1町の連携が必要と思う。他市町との同一步調はどのような方法をとっているのか伺う。

**答** ①横田基地の存在は、広域的な都市活動やまちづくりを進めるうえで、大きな阻害要因となっていることから、全面返還までの間における軍民共同使用を推進し、地域の活性化を図るため、早期に実現できるような国、東京都にその推進を働きかけていく。②軍民共用については、各自治体において温度差があり、現状においては、同一步調を取ることが難しいことから、各自治体の問題と考えている。

**問** 《高齢者の安全対策について》①高齢者虐待防止法の趣旨と本市の役割は何か。また、どのような対応が図られているかを伺う。②各施設等に周知されているか。また、これに関するマニュアルの作成はあるのか伺う。

**答** 虐待防止など、高齢者の権利・利益の擁護に資することを趣旨として制定されている。市の役割は、相談、指導、助言のほか、高齢者の生命または身体に重大な危険が生じているときの立入調査の実施、関係機関等との連絡協力体制の整備などである。現在、今後取り組むべき事項や他団体の取組事例などの情報収集を行っている。②東京都において区市町村向けに「東京都高齢者虐待対応マニュアル」が作成されている。地域包括支援センターへは、このマニュアルを配布し、相談を受けた場合には、関係機関との連携と市へ連絡することとなっている。その他の施設・事業所については、今後、研修等を踏まえて、周知を図っていく。

**問** 《横断歩道の設置について》第一小学校と市役所間の横断歩道がなく、不便であると同時に事故の危険性がある。横断歩道の設置ができないか伺う。

**答** 東大和警察署に伺ったところ、歩行者の安全確保を第一に考え、市役所前の1か所に集約したとのことである。なお、当該横断歩道には、交通信号機が設置される予定とのことである。



岸地区の夏祭り風景

**問** 《日産跡地の整備について》①高層住宅群の撤退または変更の経緯と理由を明確に説明されたい。②これまでに新店を予定していたカレスト村山から、規模を縮小したカーミナル東京に変更になることにより、まちづくりやダイヤモンドシティに対する影響はあるのか伺う。

**答** ①3月に、当該土地が宗教法人に売却予定であることが判明した。宗教法人からは、景観阻害等の観点から、緊急避難として買取せざるを得なかったとの説明があった。また、大規模高層住宅を計画していた事業者からは、採算面から断念したとの説明があった。その後、日産自動車村山工場跡地利用協議会では、当該土地の利用について「まちづくり方針」や関連する都市計画に従うことを前提に了解している。今後、この土地について、宗教法人と協議を進めていく。②当初予定されていた街区の土地利用方針に沿った適切な変更範囲であり、また、建物規模も大きな変更はないことから、市に与える影響は少ないものと認識している。

**問** 《危険な病原菌を扱う感染症研究所》について、感染症研究所の増築工事が始まり、国会でレベル4の研究の必要性が論じられるなど懸念材料が増えている。市は市民の安全のため、施設の移転を強く国に要望すべきでは。

**答** 技術研究棟の新設は、鳥インフルエンザに対するワクチン製造のための施設であり、本年5月には、近隣官公庁、近隣自治会及び住民に対し説明に伺ったと聞いている。P4施設の移転については、過去から厚生労働大臣に対し、要望してきたがこの機会に改めて要望していく。



須藤 博 (民主党)

## 市役所職員のサービス意識の向上を

**問** 市役所の市民への対応に関しては、苦情も耳にする。市長自身が率先して市民、職員との対話を図り、外部評価も導入するなど、市民に優しい市役所を築く行動計画が必要では。

**答** 職員の意識改革を強く求めているほか、各種研修を実施しているが、本年度は、新たに「武蔵村山市人材育成基本方針」の策定にも取り組んでいる。この中で、目指すべき職員像を掲げ、この実現のための人事給与制度、職員研修制度等を体系的に示し、職員のサービス意識の向上等に努めていく。

**問** 《小・中学校の通学路の安全について》①通学路に変質者が出現して

いるが、登、下校の安全対策の現状は。②学童の安全に関して、昨年度の注意情報の件数と内容は。③遠く通学困難では学校選択性や小・中一貫校は意味がない。安全教育の徹底で、遠い学区には自転車通学を認めるとか、バスの定期代補助も検討すべきでは。

**答** ①児童・生徒の安全を確保するため、防犯ベルの配布や子ども安全ボランティア活動に対して支援している。また、防災行政無線を利用して、地域の皆様に見守り活動を呼びかけている。さらに、各学校においては、通学路の安全マップを作成するほか、全校朝礼などの機会を捉え、安全指導の徹底を図っている。②平成17年度に、教育委員会より発信した「安全確保に関する情報」は、42件あった。③各中学校では、現在のところ交通安全上の配慮などから、原則として自転車通学は認めていない。今後、小・中一貫校を設置し、通学区域を市内全域とした場合には、検討課題となると考えている。

**問** 《危険な病原菌を扱う感染症研究所》について、感染症研究所の増築工事が始まり、国会でレベル4の研究の必要性が論じられるなど懸念材料が増えている。市は市民の安全のため、施設の移転を強く国に要望すべきでは。

**答** 技術研究棟の新設は、鳥インフルエンザに対するワクチン製造のための施設であり、本年5月には、近隣官公庁、近隣自治会及び住民に対し説明に伺ったと聞いている。P4施設の移転については、過去から厚生労働大臣に対し、要望してきたがこの機会に改めて要望していく。

**問** 《さくらホール》の企画、運営と市民ボランティアの活用について、市民会館の運営に、東大和市のように市民ボランティアを導入し、運営の円滑化と市民の自治意識向上を図るべきでは。

**答** ボランティアの導入については、自主事業の広報の働きを果たすこと、そして市民参加、協働の動機付けにつながるなどの利点から、現在、市民会館ボランティアの導入に向け準備を進めている。

**問** 《さくらホール》の企画、運営と市民ボランティアの活用について、市民会館の運営に、東大和市のように市民ボランティアを導入し、運営の円滑化と市民の自治意識向上を図るべきでは。

**答** ボランティアの導入については、自主事業の広報の働きを果たすこと、そして市民参加、協働の動機付けにつながるなどの利点から、現在、市民会館ボランティアの導入に向け準備を進めている。

**問** 《さくらホール》の企画、運営と市民ボランティアの活用について、市民会館の運営に、東大和市のように市民ボランティアを導入し、運営の円滑化と市民の自治意識向上を図るべきでは。

**答** ボランティアの導入については、自主事業の広報の働きを果たすこと、そして市民参加、協働の動機付けにつながるなどの利点から、現在、市民会館ボランティアの導入に向け準備を進めている。



積極的な 農業の振興を



今野 篤 (日本共産党)

問 ①武蔵村山市の農業を守るためには、多摩開墾が重要な役割を持っているが、その対応について伺う。

答 ②農家が行っている庭先販売のマップやのぼりをつくるなど、市民や市外からの観光客への積極的なPRを。長期総合計画では、生産基盤の整備と生産活動の活性化を図ることとしている。そこで、本年度は、東京都の「魅力ある都市農業育成対策事業」を導入し、当該農地を含め施設整備の推進を図っていく。②庭先販売のマップやのぼりについては、設置してから相当の期間が経過しているため、その作成について検討していく。

問 《ダイヤモンドシティとカーミナル東京について》①5者協議での協議状況について伺う。②ダイヤモンドシティの大店立地法の届け出について市民の反応と市がとっている対応について伺う。③日産の計画の変更に

ついて、市の対応は。①5月8日開催の会議では、日産自動車株式会社からA地区の北側約3万3千500平方メートルを中古車店舗のカーミナル東京として、その東側約6千500平方メートルに新車店舗として本年度末ごろから営業を開始する旨の報告を受けた。②市民の雇用に対し、ハローワーク立川に、市内の施設を利用した面接会の実施を申し入れている。また、周辺道路の渋滞等も予想されることから十分な保安要員の配置や看板の設置等の配慮を要望している。③今回の計画変更は、当初予定されていた街区の土地利用方針に沿った変更であり、建物規模も大きな変化はないことから、市に与える影響は少ないものと認識している。

北朝鮮による拉致被害者の救出のために、断固とした姿勢を



天目石要一郎 (清流)

問 多摩地域には多くの北朝鮮による拉致被害者がいる上、実行犯は現在居住している。拉致問題の啓発は当然として、北朝鮮人権法案以上に踏み込んだ姿勢を示すべきである。

答 政府は、被害者の即時帰国、真相究明及び拉致実行犯の引き渡しを強く要求するとともに、納得できる対応がない場合には、厳しい対応を取る方針である旨を明確にし、その解決を図っていくこととしている。

問 《乳幼児医療費の無料化拡充》子供の医療費助成の所得制限をなくしてほしいという市民の声を聞いて、早期に就学前まで拡充するべきだが、市の検討状況を伺う。

答 昨年10月から、対象年齢の拡大を図ったところである。そこで、東京都市長会を通じ、東京都に対しては所得制限の撤廃を、また、国に対しては、乳幼児医療費助成制度を創設するよう働きかけをしている。

問 《テロなど地域の安全対策について》米軍再編計画により、横田基地の機能は大幅に強化される。迎撃ミサイルの配備はないが、有事の際は十分なのか。また、テロ対策は十分か。

答 国の防衛上の問題であるので、ご理解願いたい。また、テロ対策については、武蔵村山市国民保護協議会で年度内に「武蔵村山市国民保護計画」を策定することになっている。この計画では、武力攻撃事態のほか、テロ等の緊急対処事態や核兵器・生物兵器を用いた攻撃も想定し、計画の策定をすることとなっている。

問 《ペーパーレス化の推進について》韓国の国会を視察したら、資料はすべてパソコンを活用していた。紙資源や印刷費の削減のためにも、次々

と印刷物をつくるのを控えたらどうだろうか。①市内情報共有システムを整備するとともに、市ホームページの内容の充実を図っている。その結果、市内における紙資源の節約に寄与することとなっている。今後も、引き続きペーパーレス化の推進を図ってきたい。

問 《子育て支援について》①幼保一元化に向けて認定こども園制度がスタートする運びとなったが、市の考えや取り組み方について伺う。②(仮称)子ども部の新設はできないか伺う。

答 ①本年10月から認定子ども園が制度化される。保育所の待機児童解消と幼児教育の向上を図る観点から、新しい子育て支援施策として、検討していきたい。②新たな行政課題に対応するため、組織機構の見直しを行う際に検討してみたい。



濱浦 雪代 (公明党)

子育て支援について

問 《再選された市長の市政への取り組みについて》選挙公約にあった、創造する市政への市長の取り組みについて伺う。

答 政治姿勢である市民が主役の市政を充実・発展させるため、市民の皆様とともに、本市の身の丈にあった、元氣な市政を創造して参りたい。

問 《視覚障害者の方へSPコードによる情報提供》①市民総合センター内にSPコード、活字文書読み上げ装置の設置はできないか伺う。②対象者への普及状況と今後の支援について伺う。

答 ①②原則として、学齢児童以上の身体障害者手帳の交付を受けられた視覚障害の障害程度1級または2級の方を給付対象としているが、現在のところ給付実績は少ない。機会を捉えて制度のPRに努めていきたい。また、市民総合センター内への配置については、検討していきたい。

問 《学校教育について》小・中一貫校実現に向けた具体的なスケジュールと今後の課題について伺う。②校庭を芝生化した場合、使用目的によつては、利用が制限されること

も予想され、また、改修費用やその後の維持管理面等を考えると、現状で使用することが適当と考えている。問 《武蔵村山病院について》武蔵村山病院にこれまでさまざまな要望をしてきた経緯があるが、検討状況について伺う。①病中、病後児保育について。②女性専用外来について。③医師の確保状況と今後の予定について。

がん対策について



鴻田 臣代 (公明党)

問 がん予防、早期発見については、喫煙や食生活週間の改善などが必要である。そのためにがん検診の質の向上、受診率アップに市内の病院と連携を強化すべきでは。

答 今年度からは、前立腺がん検診を加えると共に、乳がん検診の受診者枠の増員を図った。特に乳がん検診については、一昨年度より、視触診検査の他マンモグラフィによる検査を実施している。今後、受診率の向上を図るためのPR方法等について検討していきたい。

問 《大南運動広場について》同広場を地主に返却することになり、代替地を市で検討している旨伺っている。防災備蓄倉庫の設置も含め市民は大いに期待している。進捗状況について伺う。

答 現在の運動広場から100メートル南にある関東財務局所有地と民有地を合わせて、約2千平方メートルを候補地とし、現在、土地所有者と交渉を行っている。

問 《女性専門外来設置について》女性にとつて更年期以降の人生は、第2ステージとして、より生き生きと美しくすごすために健康管理と心のケアが大事。武蔵村山病院に安心して相談できる専門外来の設置を。

答 武蔵村山病院では、5月より、却灰排出量との関係について伺う。①生ごみの活用を具体的に進めるため、今年度、「ごみ資源化等市民懇談会」を設置し、検討することとしている。②家庭ごみについては、事業系ごみ及び粗大ごみの処理手数料の見直しによる効果を踏まえ、さらなる減量に向け、ごみ処理の有料化の実施について、検討する。③負担金と焼却残さとの関係では、施設建設費と変動費及び修繕費の3事業に対し、焼却残さ搬入実績量の比率が関係してくることから、焼却残さが多い自治体は、エコセメント事業費の負担金が多くなる。

介護予防について



善家 裕子 (清流)

問 次の3点について伺う。①新事業の生活機能評価判定の内容、方法効果、活用法について。②老健法に基づく基本健康診査との関連について。③2事業の費用負担について。

答 ①平成18年度から老人保健法の中で実施している基本健康診査時において、65歳以上の方全員に生活機能評価検査を実施している。この検査は、受診者の「基本チェックリスト」の回答と、基本健康診査の結果を基に、医師が介護予防のための生活機能評価の判定をするものである。③基本健康診査の必須検査料が、64歳以下が9千252円、65歳以上で生活機能評価検査料を含み1万52円となっている。

問 《ごみゼロ作戦への取り組みについて》行政と市民の協力でゴミの分別、リサイクル化は進んでいるが、さらにゼロを目指し、①生ごみ有効活用の具体的な施策、②家庭ごみ一定量以上についての有料化への考え、③エコセメント事業費の負担金額と焼

毎週土曜日の午前中に「女性外来を意識した診療体制作り」として、女性医師による内科、主に乳腺外来を開始したとのことである。問 《民間交番の実施について》大南と中原地域に民間交番を設置する予算が組まれた。市民の生命、財産を守るために設置されることを評価している。実施に向けた詳細を伺う。

答 大南と中原地区に、現在、場所の選定を行っている。業務は、シルバークロスや学校ボランティア等の中から、当該事業の推進に賛同していただいた方々をお願いする予定である。経費については、建築工事費が1千200万円、運営費は、備品購入費等を含めて172万円を予算計上している。

問 《がん検診について》人間ドック、PET-CT検診等の自主検診者も出てきた。自治体が行うがん検診で、検診種目、費用負担、事業委託方法の見直しを図る自治体もある。市の考えは。

答 今年度からは、前立腺がん検診を加えるとともに、乳がん検診の受診者枠の増員を図った。特に乳がん検診については、一昨年度より視触診検査の他マンモグラフィによる検査を実施している。現在の検診種目については、老人保健法で定められている必要な種目と考えている。また、受診者の費用負担については、他市の状況について調査、研究していきたい。



市長選について



稲山 敏夫 (日本共産党)

問 ①市長選での投票率の低さの要因と得票の後退についての市長の考えを伺う。②計画されている市民負担増を有権者に説明して判断を仰ぐべきではなかったか。③軍民共用問題で近隣市町にどのように理解を得るのか。

答 ①投票率については、保守系候補の選挙公約に大きな差異がなかったこと、投票当日が好天に恵まれたことなどではないか。得票数については、前回は立候補者が2名で市議会4会派の推薦、今回は立候補者が3名で市議会3会派の推薦をいただいたことなどによるものと考えて

いる。②第四次武蔵村山市行政改革大綱は、行政改革懇談会における審議や、市議会、市民の意見を取りまとめで作成されたものであり、市のホームページや市政情報コーナーなどで広く市民の皆様にお示しをしている。③各自自治体において自主性、自立性があることから、現状においては、同一歩調をとることが難しいと理解しているが、それぞれの立場を尊重する中で、連携が図ればと考えている。

問 《学校耐震化の促進について》文科省と国交省は3月、学校施設の耐震化促進の通知を発表した。耐震診断を今年度中に完了させるとの通知を受けて、市はどのように対応していくのか。  
答 校舎の耐震診断については、本年度の第五中学校をもって完了する。屋内運動場の耐震診断については、早い時期にその対応に努めていきたい。

問 《大南五丁目目の雑木林整備について》3月議会でも質問したが、その後ますます葉が生い茂り、防犯面からも放置は許されない。地主との話し合い、対策はどの程度進んでいるか伺う。  
答 適正な管理を行うよう所有者に対し要請しているところであるが、今後も、自己の責任において適正に管理するよう、引き続き要請していく。

問 《小児救急医療の充実について》ぜんそくの発作で困った例がある。乳幼児の病気が急変することが多い。さらなる充実の見通しなど伺いたい。  
答 現在、武蔵村山病院において、市が受け持つ一次救急対応として実施している小児初期救急平日準夜診療事業の拡大を視野に入れて検討していきたい。

問 《村山団地周辺に駐車場を》6月1日から駐車違反の取り締まりが厳しくなった。団地西通り商店街にパークキングメーター設置の声が出ている。大型店開店も間近に迫り、駐車設備は街の商店振興に欠かせないもの。市の考えと取り組みを伺う。また、緑が丘地域に来客用駐車場を。答 団地西側の商店街では、民間駐車場を確保したところであり、その借り上げ費用については、「新・元氣を出せ商店街補助事業」の対象として本市と東京都から補助する。また、緑が丘地域内への来客用駐車場については、東京都としては、その考えはないとのことである。

問 《民間交番の設置について伺う》今年度に予定されている大南、中原地区への設置の期日は。また、その予算は都の補助金を含めて幾らか。設置後の運営費と要員の資格、仕事の範囲などを伺う。  
答 場所については、大南と中原地区を中心に、選定を行っている。業務については、シルバードポリスや学校ボランティア等の中から、当該事業の推進に賛同していただいた方々にお願する予定である。また、経費については、建築工費が1千200万円、運営費は、備品購入費等を含めて172万円を予算計上している。

家庭ごみ収集は無料化を



竹原 キヨミ (日本共産党)

問 ①ごみは分別の徹底と収集の無料化が基本と考えるが、有料化による効果と問題点など伺いたい。②プラスチック系ごみのリサイクルは、適切に処理されているか伺う。  
答 ①家庭ごみ有料化については、事業系及び粗大ごみの処理手数料の見直しによる効果を踏まえて、実施について検討する。ごみ有料化に伴う効果としては、一般的に、ごみ減量の意識高揚が図られること。問題点としては、ごみの不法投棄が懸念されることである。②プラスチック系ごみ及びペットボトルは、リサイクルセンターにおいて仕分け、分別し、ペール状にして、日本容器包装リサイクル協会の指定業者に引き渡し、資源化を図っている。

小・中一貫校の推進体制を伺う



辻松 範昌 (みどりの会)

問 ある意味では学制改革の前ぶれかもしれない。また、年間200校の小・中学校が廃校へ追いやられていく現実への対応策もある。本市の想定校の四小と二中の推進状況を伺う。  
答 本年度、「武蔵村山市立小・中一貫校基本計画」を策定するため、武蔵村山市立小・中一貫校基本計画策定委員会を設置し、検討をスタートさせたところである。

残堀・伊奈平地域への保育園の設置について



宮崎 起志 (公明党)

問 建設予定地が変更されたと聞いている。平成19年開園に間に合うのか。関係法人との調整及び問題点等現況を伺う。  
答 当初の建設予定地を変更した旨の申し出を受け、市では、変更地への保育園建設を支援していきたいと考えている。現在、関係機関と協議中であり、順調に手続きが進行すれば、平成19年4月に開園となる。

問 《日産跡地及び都市核のまちづくりについて》①D1東側地区の跡地利用について、宗教法人との協議は。②跡地内の道路等整備状況は。③ダイヤモンドシティが11月開業するが、都市核内及び周辺地域の生活環境を守るために都市核の道路整備を早急にすべきである。対応を伺う。  
答 ①宗教法人への譲渡については、日産自動車村山工場跡地利用協議会で、当該土地利用において「まちづくり方針」や関連する都市計画に従うことを前提に、了解した。今後、

開発負担分について、宗教法人と協議を進めていく。②当市及び立川市が道路認定を行い、交通管理者と協議が概ね整ったので、順次工事着手した。③都市核地区土地区画整理事業については、事業計画変更が終了した。平成18年度からは、計画的に道路等の工事及び建築物等の移転を行うため、関係地権者と十分な協議を行い、事業の早期完成に向けて整備を進めていく。

問 《横田基地の軍民共用化について》市長再選への公約として、横田基地軍民共用化推進を掲げたが、①周辺市町及び国、都への対応は。②横田基地の民間機利用促進市民の会を初め関係団体との連携は。③実現へ向け、今後どのような対応を図るのか伺う。  
答 ①「横田基地の民間機利用促進市民の会」が設立されたが、自由な立場で活動されることは望ましいことである。横田基地の存在は、広域的な都市活動やまちづくりを進めるうえで、大きな阻害要因となっていることから、全面返還までの間における軍民共同使用が早期に実現できるよう国、東京都にその推進を働きかけていく。

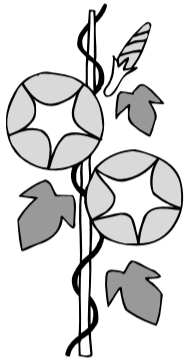
問 《武蔵村山病院について》武蔵村山病院が開院してから1年が経過しようとしているが、多くの市民よりさまざまな意見が寄せられている。市民要望が反映できるよう対応を図るべきである。  
答 開院と同時に意見箱を設置し、来院者のご意見をいただき、患者サービス委員会に諮り、回答書を掲示するとともに、改善に向け具体的な対応を図っていることである。

問 《歩道の安全対策について》歩行者の安全を守るため、歩道内の電柱及び障害物の移設をし、安全対策を図るべきである。対応を伺う。  
答 既設の狭い歩道については、計画的に拡幅改良を行っているところであるが、当面、電柱等の民有地等への移設について、引き続き占有者と協議をしていく。



NHKラジオ体操会のひとこま

早起きは健康のもと





# 可決した議案 第二回定例会

## 条例

▼武蔵村山市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律による地方税法の一部改正に伴い、個人の市民税の所得割の税率及び負担軽減の特例を改め、並びに調整控除を設ける等の所要の改正を行い、並びに市たばこ税の税率を改めるとともに、規定を整備するもの。

▼平成18年度武蔵村山市一般会計補正予算(第1号)  
補正額1億6千319万円を追加し、歳入歳出予算の総額を220億9千49万4千円とするもの。

## 予算

地方税法等の一部を改正する法律による地方税法の一部改正に伴い、規定を整備するもの。

▼武蔵村山市地域運動場等設置条例の一部を改正する条例

大南運動広場を廃止するもの

議決結果	民主党(1人)	みどりの会(1人)	日本共産党(3人)	清流(2人)	政風会(1人)	新政会(6人)	公明党(6人)	意見の分かれた議案等	
								派(五十音順)	案件
承認	×	○	○	○	○	○	○	○	専決処分の承認を求めることについて
可決	○	○	×	○	○	○	○	○	武蔵村山市税賦課徴収条例の一部を改正する条例
可決	○	○	×	○	○	○	○	○	仕事と生活の調和推進基本法(仮称)の制定を求める意見書
否決	○	○	○	×	×	×	×	×	貧困と社会的格差の新たな広がりの是正、克服を求める意見書
否決	○	○	○	×	×	×	×	×	都営住宅入居者の使用承継の制限を強化しないよう求める意見書
否決	○	○	○	×	×	×	×	×	労働分野の規制緩和路線を中止し、人間らしい雇用の実現を求める意見書
否決	○	○	○	○	×	×	×	×	共謀罪新設法案に反対する意見書

※( )内の数値は、会派所属議員数を示す。ただし、新政会については、議長を除いた数である。

## 人事

▼平成18年度武蔵村山市下水道事業特別会計補正予算(第1号)  
補正額1億3千595万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を20億1千411万円とするもの。

▼助役の選任について  
任期満了に伴い、比留間武久氏を選任するもの。

▼人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて  
任期満了に伴い、蓮沼大通氏を推薦するもの。

▼議会運営委員会委員の選任  
委員に高橋和夫議員を選任するもの。

## 専決処分

▼専決処分の承認を求めることについて

(1)武蔵村山市税賦課徴収条例の一部を改正する条例  
地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、個人の市民税の所得割の非課税の範囲、土地に係る固定資産税の負担調整措置等が改められたこと等に伴い、改正措置を定めるもの。

(2)武蔵村山市都市計画税条例の一部を改正する条例  
地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、都市計画税の課税標準の特例に係る規定が改められたこと等に伴い、改正措置を定めるもの。

(3)武蔵村山市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例  
地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、個人の市民税について公的年金等控除の適用を受けた場合における特例措置が講じられたこと等に伴い、改正措置を定めるもの。

(4)平成18年度武蔵村山市老人保健特別会計補正予算(第1号)  
平成17年度武蔵村山市老人保健特別会計の医療給付費等の歳出が支払基金交付金、国庫支出金等の歳入を上回り、歳入が歳出に不足したため、地方自治法施行令の規定に基づ

## その他

▼武蔵村山市立緑が丘ふれあいセンターの指定管理者の指定について  
武蔵村山市立緑が丘ふれあいセンターの指定管理者を指定するもの。

## 意見書

この定例会で、次のとおり意見書3件を可決し、関係機関へ提出しました。

▼基地対策予算の増額等を求める意見書

▼仕事と生活の調和推進基本法(仮称)の制定を求める意見書

▼脳脊髄液減少症の研究・治療等の推進を求める意見書

## 請願・陳情の審議結果

この定例会における請願・陳情の審議結果は、次のとおりです。

「採択となったもの」  
◇総務文教委員会  
▼公共施設設立を求める請願

## 継続審査

この定例会で継続審査となったものは、次のとおりです。

◇厚生産業委員会  
▼雨水浸透ます設置に対する補助を求める陳情

## 議長の行事トピックス (4月～5月)



議長 金井 治夫

会議録をどうぞ

議会だよりは、紙面の都合により発言の一部や要旨のみを掲載しています。

会議の詳しい内容については、ホームページで検索するか、市内の各図書館や市役所1階の市政情報コーナーのほか、5階の議会事務局に備えてあります。会議録をご覧ください。

写真差し上げます  
議会だよりには、あなたの写真が写っていましたら、電話又はファックスにてお申し込みください。無料で写真を差し上げます。

なお、発送は9月初旬ごろになります。

□ファックス番号(564)0788  
□申込受付期間  
発行の日から1ヵ月以内

□武蔵村山市本町一丁目1番地の市役所・議会事務局

◇問い合わせ  
市役所 ☎042(565)1111  
議会事務局 内線512

## 次の市議会定例会(平成18年第3回)は9月上旬に招集される予定です。

▽傍聴はお気軽にどうぞ 傍聴を希望される方は、当日、議会事務局(市役所5階)へお申し出ください。

\*車椅子での傍聴もできます。(障害者トイレも設置されています。)

\*会議は、通常午前9時30分から始まります。

5日(水)	東京都市議会議長会監事会
6日(木)	三多摩上下水及び道路建設促進協議会監事会
11日(火)	東京都市議会議長会臨時総会
13日(水)	関東市議会議長会監事会
14日(金)	東京都三多摩地区消防運営協議会役員会
17日(月)	東京都市区議会議長会定例総会
19日(水)	関東市議会議長会理事會
20日(木)	関東市議会議長会定期総会
27日(木)	全国市議会議長会基地協議会関東部会正副会長・監事・相談役會議
28日(金)	東京都北多摩議長連絡協議会定例総会
11日(木)	東京たま広域資源循環組合エコセメント化施設落成記念式典及びレセプション
12日(金)	三多摩上下水及び道路建設促進協議会正副会長・委員長會議
18日(木)	三多摩上下水及び道路建設促進協議会理事會
19日(金)	東京河川改修促進連盟総会及び促進大会
22日(月)	東京都市議会議長会理事會
24日(水)	東京都市議会議長会定例総会
31日(水)	全国市議会議長会地方自治危機突破総決起大会